

平成30年9月の北陸地方整備局管内の水文・水質状況

北陸地方整備局管内一級河川の主要な水文・水質観測所における観測結果及び水質事故の状況について発表します。

なお、掲載の数値は速報値であり、確定値と異なることがあります。

平成30年9月の概要は、次のとおりです。

○生活環境項目のBODは、1地点で環境基準値を上回る値を観測しました。

・千曲川水系 千曲川 立ヶ花橋地点 BOD 2.4mg/L(環境基準値2.0mg/L)

○健康項目で、環境基準値を超えた地点はありませんでした。

○要監視項目で指針値を超えた地点はありませんでした。

○9月の水質事故発生件数は10件でした。

・北陸地方整備局に通報のあった水質事故は、10件でした。

・流出物質別では、油類9件、その他1件でした。

・事故原因別では、取扱い不注意が4件、機器の破損2件、交通事故1件、その他3件でした。

・県別では、新潟県6件、福島県3件、富山県1件でした。

※主な水質事故の概要は別紙のとおりです。

なお、本資料に関するデータ等については、北陸地方整備局ホームページにおいて提供していますので、そちらをご覧ください。

(ホームページアドレス <http://www.hrr.mlit.go.jp/river/suisitu/suicon.html>)

取 扱 い

配布をもって解禁

同時資料配付記者クラブ

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
富山県政記者クラブ
石川県政記者クラブ
福島県政記者クラブ
長野市政記者クラブ
長野県庁会見場

— 問 い 合 わ せ 先 —

国土交通省

北陸地方整備局

水災害予報センター長 田邊 雄司 (内線 3851)

課 長 補 佐 谷口 和哉 (内線 3853)

☎ 025-280-8880(代表)

025-370-6770(直通)

北陸技術事務所(水質分析機関)

品質調査課長 江川 康夫 (内線 351)

☎ 025-231-1281(代表)

025-231-8037(直通)

(別 紙)

北陸地方整備局に通報のあった主な水質事故の概要

発生年月日	水系名	河川名	原因物質の量	事故発生場所	事故の概要
2018/9/4	信濃川	信濃川	重油、100L	新潟県新潟市	新潟市の埠頭で重油約100Lが流出した。パイプライン工事中の耐圧試験でパッキンが外れ、重油が流出したもので、吸着マット及び中和剤により対応した。
2018/9/21	阿賀野川	日橋川 大塩川	油種不明、推定200L	福島県喜多方市	日橋川で油膜が確認され、上流の大塩川から流入していることが確認された。発生源は特定できなかったが、オイルフェンスを設置し対応した。
2018/9/25	信濃川	中之島川 に続く農業用水路	灯油、最大400L	新潟県長岡市	長岡市の一般住宅より、ホームタンクの底の腐食が原因で灯油が漏出した。最大で400Lが漏出したもので、付近を流れる農業用水路に油膜が確認され、オイルフェンスを設置し対応した。
2018/9/28	阿賀野川	湯川放水路 に続く水路	セメント混り水、量不明	福島県会津若松市	湯川放水路に続く水路において、魚のへい死(5~6匹)が確認された。上流で行われていた下水道工事において、セメントを含んだ水500L程度が水路に流出したことが原因であり、直ちに作業をやめ、セメントを含んだ水の回収作業を実施し対応した。